

企業訪問 循環型最前線レポート

(株) 吉田商会

グリーンポイントシステム導入で エコユーザーの育成と 自動車リサイクル部品の 新たな需要を喚起

(株) 吉田商会



代表取締役社長／吉田 廣喜

■所在地／豊橋市下地町新道29番地 ■創業／昭和56年
■資本金／1,000万円 ■事業内容／自動車のリサイクル部品の生産及び販売、自動車の解体 ■取得許可／産業廃棄物収集運搬：愛知県・岡崎市・豊橋市（廃油・廃プラスチック類・金属くず・ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず）

地球温暖化防止へ新しい取り組み

産業廃棄物処理の積替保管（豊橋市）の許可を取得し、自動車解体を専門に手掛け、廃自動車から中古部品を抜き取り、リサイクル部品の製造・販売で着実に業績を伸ばしている(株)吉田商会（本社／豊橋市下地町新道29・吉田廣喜社長）を訪ね、環境負荷低減の新しい取り組み“グリーンポイントシステム”導入について、吉田社長と取締役の吉田恭平氏にお話しをお伺いしました。



CO₂削減の「見える化」を語る吉田社長（右）と吉田取締役（左）

同社への取材は二度目で、以前は自動車リサイクル法施行で追風に乗れ、本社・工場を移転拡張し、経営基盤が強化され、静脈産業化へ大きく踏み出した様子を紹介しました。今回は、今さまざまな業態、業種で進められている地球温暖化防止の取り組みの中で、リサイクル部品業界の環境負荷低減の新しい挑戦“グリーンポイントシステム”の流れを取材しました。

CO₂削減の「見える化」を実現

ーグリーンポイントシステムー

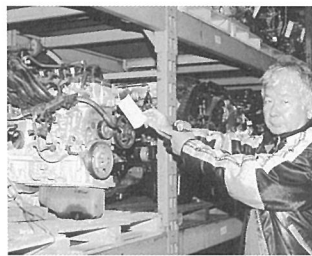
グリーンポイントシステムは、日本自動車リサイクル部品販売団体協議会（JAPRA）と早稲田大学環境総合研究センターの共同研究で開発されたもので、自動車リサイクル部品によるCO₂削減効果を換算、数値化し、データベースとして構築したも

の。自動車の新品部品の製造時に排出されるCO₂の排出量と、中古車から部品を取り外してリサイクルした場合の排出量を比較し、その差をCO₂削減量として数値化します。また、廃自動車についても1台毎の再資源化率をリサイクル部品のCO₂削減量の総合値で数値化します。

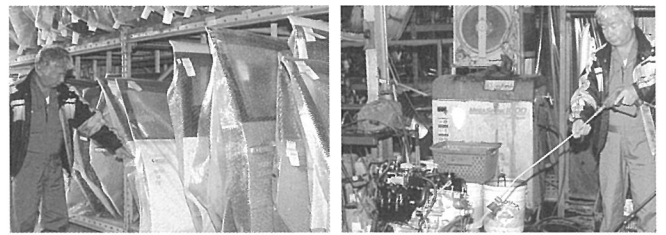
同社では顧客である修理工場、整備工場、一般ユーザーに対して、「自動車リサイクル部品CO₂削減貢献レポート」「使用済自動車の再資源化によるCO₂削減貢献レポート」としてCO₂削減量を数値にして報告書を送り、CO₂削減の「見える化」に取り組んでいます。このシステムは平成21年5月にスタートし、同社では9月に導入しました。まだスタートしたばかりですが、顧客の反応は上々とのことです。

リサイクル部品の約200パーツを「見える化」

外装、内装部品、電装部品、エンジン部品、駆動・足回り部品などリサイクル部品は324アイテムありますが、パーツとしては約200余りがCO₂削減の「見える化」でデータベース化されています。



同社によるとリサイクル部品を使用することで、新品に比べて例えばフロントガラス1枚で9.6kg、オートマチックトランスミッションで17.6kg程度のCO₂排出量を削減できるといいます。このシステムの導入で吉田社長は「環境問題にひとりひとりが



貢献していることを実感でき、おもしろいことだと思います。また、エコユーザーの育成にもつながる大きなチャンスだと思います」と期待を語っていました。

また、このシステムは地球温暖化防止の行動が求められる中で、社会的に高い評価を受け、2009年度グリーン購入大賞の優秀賞を受賞しました。

同社の製造・販売するリサイクル部品はリユースパーツ（中古部品）

自動車のリサイクル部品はリビルドパーツ（再生部品）とリユースパーツ（中古部品）の2種類あり、リビルドパーツは使用済自動車から取り外した部品や修理の際に発生した交換部品等をベースに磨耗、劣化した構成部品を新品と交換し、再組立てし、テスターを用いて品質確認を行い商品化された再生部品です。

同社が市場に提供するリユースパーツは使用済自動車から利用できる部品を取り外し、分解等の手を加えず、目視・テスター等による点検を行い、清掃・洗浄・美化を施し商品化された部品です。

販売部品は現在約3000種類あります。エンジン、ミッション、パワステポンプ、ターボチャージャー、コンプレッサー、キャブレターなど機能部品は商品出荷日より6ヵ月間及び走行10000

km以内の品質・保証制度があり、保証規定や補償方法についても明記されています。

使用済み自動車の再資源化によるCO₂削減貢献レポート

私共は自動車リサイクル法に基づき、使用済み自動車を適正に処理し、再利用できる部品はリユース、資源リサイクル(鉄・アルミ・銅等を再資源化)する事により、循環型社会の構築に役立てていきます。また資源を一から精製する場合と比べ、どれ位のCO₂削減効果があるのかを数値化したレポートをお届け致します。

2009年09月入庫分

月日	
09月01日	ブレ
09月01日	デミ
09月01日	セレ
09月02日	ホル
09月04日	ウツ

自動車リサイクル部品CO₂削減貢献レポート

2009年09月お買い上げ分

Ver.0910 (kg-CO₂)

月日	部品名	品種	車名	型式	数量	CO ₂ 削減量
09月01日	F左ストラット	中古	パッ	KGC10	1	60.0
09月01日	F左ドライブシャフト	中古	パッ	KGC10	1	12.4
09月01日	Fバンパー-Assy	中古	パッ	KGC10	1	20.8
09月01日	ラジエターコアサポート	中古	パッ	KGC10	1	25.8
09月01日	右フェンダー	中古	パッ	KGC10	1	6.1